

ひまわり



令和6年度 第4号
大道小学校便り
令和6年7月19日
文責 山西 ふじ子

1学期の振り返り

たくさんのひまわりの花に囲まれて、1学期が終了しました。いろいろな課題はありますが、全体的には子ども達、よく頑張りました。

感想として、次の3つを児童にも伝えました。

①とにかく運動会は感動した。

直後のアンケート結果でも明らかのように、全力を出し切れた子ども達も、自分たちの頑張りに納得できたようです。幼かった1年生も、運動会を経て、だんだんとたくましくなりました。

②児童会活動をよく頑張った。

運営集会委員会及び各委員会が創意工夫をこらし、生活改善の呼びかけや楽しくなるようなイベントを企画運営してくれています。その呼びかけに応じて行動したりイベントに参加したりする児童が多くいて「みんなで」つくる児童会活動になっています。

③たくさんの方の協力へ感謝しましょう。

日々の学習指導、生活指導を担っている先生方への感謝をまずは忘れないこと。その教育活動を支えてくださった様々な協力者、応援団の方がいたこと。その方たちへの感謝の気持ちをこれからの頑張りと元気なあいさつで返してほしいです。

【校長先生から夏休みの宿題】

○まわりの人にやさしく
(家庭でも地域でも学童でも)

○自分の命は自分で守る

○何事にも チャレンジ!

*パリオリンピックの応援

*ヒマワリを見に来てください。
ヒマワリを見に行ってください。

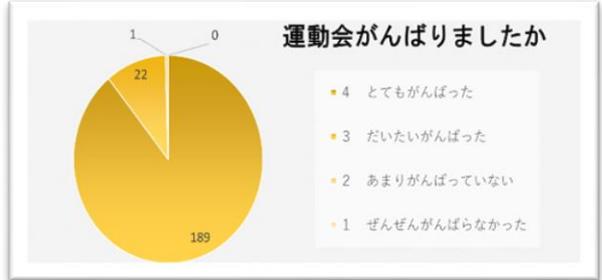
「学校が楽しい」又は「自分のことが好き」と答えた児童の中には、友だちと切磋琢磨して学び合えることや自分の成長を実感できることに喜びを感じている人が多かったです。

終業式の児童代表の作文発表では、1年小野木えみさんが「スラスラと読んだり書いたりできるようになってきて勉強が楽しい」3年西山ゆいかさんが「何度も練習してスラスラできるようになった」と自分の努力と成長に喜びを感じ、5年越猪りこさんが「運営集会委員会や登校班長として大変な仕事」を達成できた喜びを堂々と発表してくれました。

2学期も、子ども達1人1人が成長を実感できるような教育活動を大切にしていきたいと思います。

夏休みは、自分でいろいろなことを体験したりチャレンジしたりするよいチャンスです。どんな小さなことでもいいので、自分で目標を決めて挑戦してほしいです。

始業式に得意げな顔をした子ども達に会うのを楽しみにしています。



東原遺跡のヒマワリ 大道小学校のヒマワリ

